



神戸理化学工業株式会社

本社 〒658-0026 神戸市東灘区魚崎西町4丁目4番15号
電話 (078)841-1591(代) FAX (078)841-1689
関東営業所 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤
3丁目1番11号 パークプラザ浦和常盤103号
電話 (048)832-2217(代) FAX (048)832-7703

鋳物と化学
を結ぶ
神戸理化学

自硬性フェノールウレタン樹脂

PARA-SET

PARA-SET は主剤としてフェノール樹脂組成物（パート R）、硬化剤としてポリイソシアネート組成物（パート M）、促進剤としてピリジン誘導体組成物（パート K）の三成分からなりウレタン反応を利用した超速硬性自硬性プロセスであります。

【特 長】

- ◎超速硬性である。
- ◎混練砂の流動性が良い。
- ◎深部硬化性が非常に良い。
- ◎ホルムアルデヒドが少ない。
- ◎抜型時間に対する可使時間が長い。
- ◎崩壊性が良い。
- ◎肉薄鋳物は無塗型でも鋳肌は良好。
- ◎鋳鉄、軽合金、銅合金いずれにも適用できる。
- ◎砂型は中性であるので生型砂の中子に使用できる。

【種 類】

(1) パート R(主剤)

項 目 \ 種 類	PARA-SET パート R の種類		
	5200K	5400	5500
主 成 分	フェノール樹脂		
外 観	黄 褐 色 液 体		
比 重 （ 2 5 ℃ ）	1.03～1.07	1.03～1.05	1.07～1.09
粘 度 （ 2 5 ℃ ）	30～45mPa・s	30～70mPa・s	150～230mPa・s
特 性	標準	標準	速硬
	エステル系溶剤	芳香族溶剤	芳香族溶剤
	消防法・第2石	消防法・第2石	消防法・第2石

(比重と粘度はいずれも代表値)

- ・ 当カタログの物性値は出荷時の値を示しています。
- ・ 取り扱いの詳細については、各商品の SDS を必ず参照して下さい。
- ・ なおカタログの記載内容は、仕様変更などの為、変更することがあります。

(2) パート M(硬化剤)

項 目	M
主 成 分	ポリイソシアネート
外 観	濃 褐 色 液 体
比 重 (2 5 ℃)	1.11~1.13
粘 度 (2 5 ℃)	11~16mPa・s
消 防 法	第 4 類第 2 石油類

(3) パート K(促進剤)

種 類 項 目	PARA-SET パート K の種類			
	K-120	K-140	K-165	K-200
主 成 分	ピリジン誘導体			
外 観	淡 黄 色 液 体			
比 重 (2 5 ℃)	0.89~0.91	0.92~0.93	0.96~0.97	1.02~1.03
硬 化 速 度	遅い ←————→ 速い			
消 防 法	第 4 類第 2 石油類			第 4 類第 3 石油類

【使 用 方 法】

- (1) PARA-SET パート R とパート M は通常等量（対砂各 0.8~1.2 重量%）を添加します。
但しパート K は添加量が微量ですので、所定量をあらかじめパート R に溶解して使用します。
又、パート R/パート M の比でパート R を多くすると硬化速度は速くなります。
- (2) パート R、パート M、及びパート K の砂に対する添加率は、使用する砂の品質、砂型の必要強度及び硬化速度に応じて定めます。
- (3) 混練順序は通常 ①砂+パート M $\xrightarrow{\text{混練}}$ ②（パート R+パート K） $\xrightarrow{\text{混練}}$ 排砂ですが①と②は同時でもさしつかえありません。

【荷 姿】

PARA-SET 容器	石油缶	ドラム
パート-R	18kg	180kg
パート-M	18kg	180kg
パート K	16kg	——